



令和3年度学校だより

5月26日

五福校 ごふくこう

No29

文責 本田

子どもの「なぜ」「なに」を大切に

先日、1年生が休み時間に校長室にたくさん来てくれて、タブレットの写真を見せて「この花はなんという名前ですか」「これは何ですか」と聞いてきたのでわかる範囲で教えました。子どもの頃って、「なぜ夕日は赤いの?」とか「これは何?」とかたくさん身の回りのものに疑問をもちます。これはとても大切なことです。しかし、大人が子どもの「なぜ」を大切にしないと、だんだんと聞かなくなったりしらけてきたりするものです。自分なりに調べたことをご家庭でも子どもが話すことがあったらぜひ聞いてあげてください。これからは「自ら問いを立てる力」こそが大切とされています。それが自ら学び続ける原動力となるからです。また、この日1年生は6年生や他の先生にたくさん質問していました。その後わざわざみんなに「ありがとうカード」もってきてくれました。もらった僕たちも嬉しかったのですが、渡した人から「ありがとう」って言われた1年生も嬉しそうでした。コミュニケーションはキャッチボールですね!



これなんですか?

今回、「困った時は人に聞けばいいんだ」と学んだことが大きかったですね。これが本校が目指す自ら考え行動する(自分でどうにかする)力です!!



ありがとうカード 気持ちがあたたくくなります

まとめ方が素晴らしいね・・・3年生

3年生は理科の授業で「モンシロチョウの育ち方」について自分でまとめてみるという授業をしています。先生がまとめるときの視点を与えて(「色」「大きさ、長さ」「数字で表す」「理科の言葉を使う」・・・これが理科の見方・考え方です)、文を書くのが得意な子は文章で、絵を描くのが好きな子は絵で、教科書等の写真を撮って写真を使ってなど自分のやり方でまとめています。自分なりに考えて整理してOUTPUTすることを通して学びを結果に変えることができます。次回は2年生の内容をお伝えします。

いろいろなまとめ方があっていいね!

モンシロチョウの育ち方

たまごの様子 大きさ1mmくらい

1回かわをぬいたよう色

2回かわをぬいたよう色

3回かわをぬいたよう色

4回かわをぬいたよう色

さなぎになる

羽の伸びとび立ち

モンシロチョウの育ち方
モンシロチョウは、たまごを葉っぱに生みます。生みつけられたばかりの卵は、1mmくらいです。
色は、うすい黄色です。
もうすぐ幼虫が出てくるたまごは、おうと色です。
出て来たばかりの幼虫は、たまごと同じ色です。からを食べ始める時は、たまごの色は、緑色にかわっています。幼虫の大きさは、2mmくらいです。葉を食べ始める時もからを食べた時と同じくらいの大きさはです。
1回かわをぬいた時の色は、黄緑色です。
大きさは、ちょうど1cmです。2回かわをぬいた幼虫は、1cm 5mmです。3回かわをぬいた幼虫は、2cm 2mmでした。4回かわをぬいた幼虫は、大きくなって3cmです。さなぎになりかけて糸を自分にかけます。次にかわをぬぎます。そしたらさなぎになります。さなぎの大きさは、2cm 4mmくらいです。蝶のようがすけて見えてきます。さなぎは、何も食わず数日の間、動きません。その次にせいで虫ができます。その次は、羽のびます。